



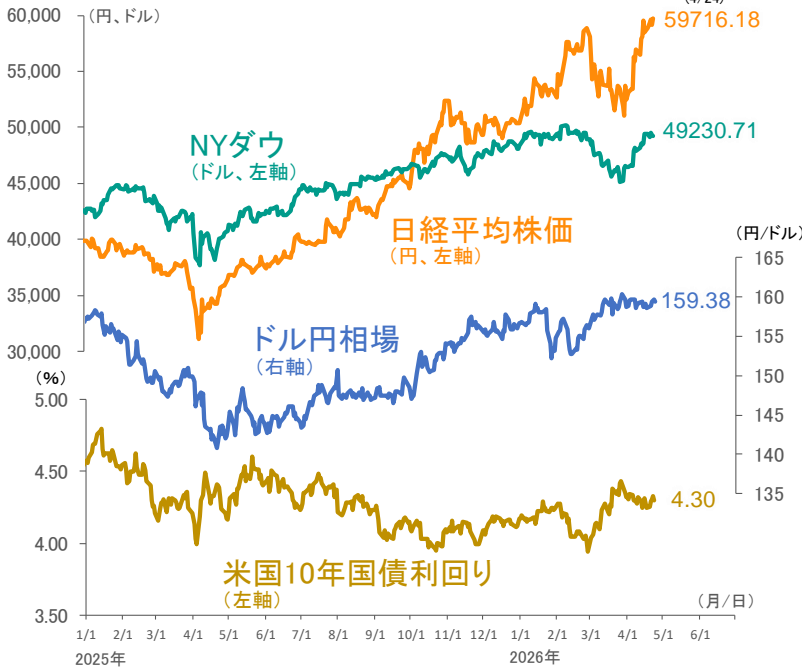
マーケット・レポート

Weekly Guide 2026.4.27

りそなアセットマネジメントの
YouTubeチャンネルで、
音声付きの解説動画を
ご視聴いただけます！



主要マーケット指標



【出所】りそなアセットマネジメントからの提供データ等に基づき、りそなホールディングスが作成

先週は米国とイランの停戦協議を巡り、早期合意への期待と協議が難航し紛争が長期化するとの懸念が交錯し、株式市場は高安まちまちとなりました。NYダウは週間で▲0.4%、ナスダック総合指数は同+1.5%(最高値更新)、独DAX指数は同▲2.3%、日経平均株価は同+2.1%(最高値更新)で終わりました。10年国債利回りは、米国が前週末比+5bpの4.30%、日本は同+2bpの2.44%に上昇しました。ドル円相場は前週末比74銭円安・ドル高の159円38銭、WTI期近は同+12.6%の94.4ドル/バレルで引けました。

今週は、引き続きイラン情勢がマーケットを左右する展開が予想されます。主要国の金融政策会合はいずれも政策金利が据え置かれる見通しです。イラン情勢の悪化を受け、政策運営に関する指針に変化がみられるかが注目されます。また、アップルやアマゾン等主要テクノロジー企業の決算発表が相次ぐ予定であり、高値更新が続くテクノロジー株の反応が注目されます。

当面の注目イベント

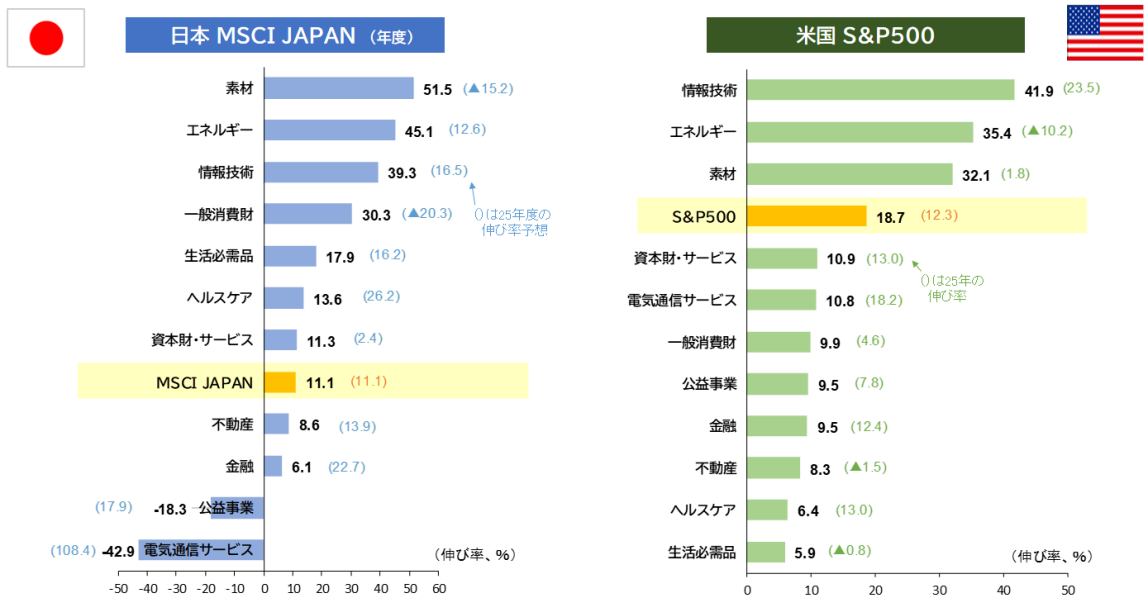
- ◆ 日・日銀 金融政策決定会合 (27・28日)
- ◆ 米・FOMC (28・29日)
- ◆ 加・中央銀行 政策理事会 (29日)
- ◆ 欧・ECB理事会 (29・30日)
- ◆ 英・イングランド銀 政策委員会 (30日)
- ◆ 米・1-3月期GDP速報値 (30日)
- ★ 米・4月ISM製造業新規受注DI (5月1日)

★：りそな景気先行指数関連指標

2026年の日・米主要株価指数の一株当たり利益(EPS)は2桁の伸びが予想されています。4月以降の米国株の反発を牽引している情報技術セクターは前年比+41.9%、エネルギーは+35.4%の高い増益率が見込まれています

日米株式 2026年 業績伸び率 市場予想

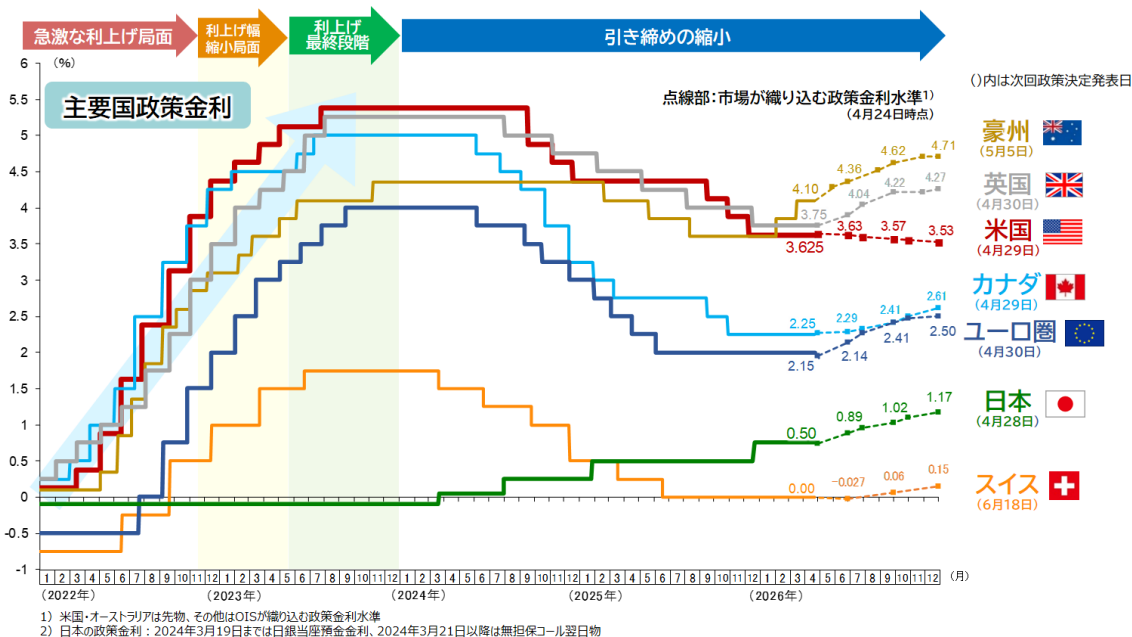
(株当たり利益(eps)予想の市場コンセンサス)



【出所】LSEGの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

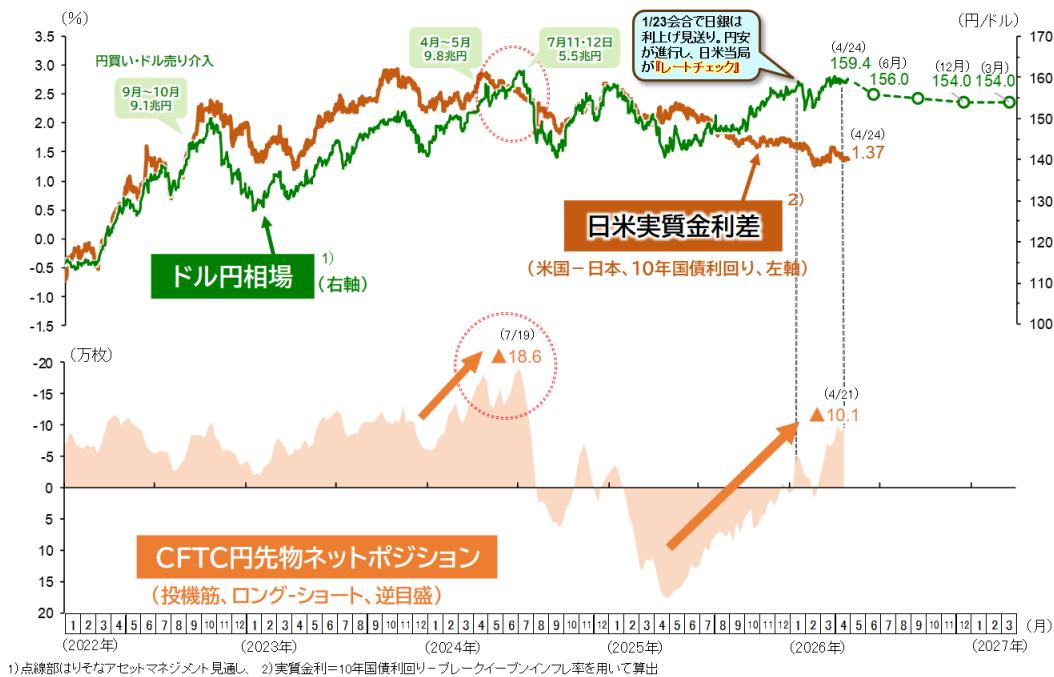
※最終ページの<当資料に関するご留意事項>を必ずご覧ください。

今週は、日本、米国、ユーロ圏、英国、カナダで金融政策を決定する会合が開催されます。イラン情勢が各国の経済・物価に与える影響を見極めるため、今回はいずれも政策金利は据え置かれる見通しです



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

米為替先物市場で投機筋の円売りポジションが▲10.1万枚と24年7月以来の高水準となるなど、円の先安観が強まっています。今週の日銀政策決定会合で利上げが見送られた後の円相場の動きが注目されます



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2026年5月11日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。